

# 遍路マップ Vol.4

## 大住屋井手家



屋敷の瓦葺き屋根にある天水瓶は大阪の陣で徳川家に味方した功績によってその当時瓦葺きはあらかた天水瓶は固く禁じられていたけど、特別に設置を許可されたもの。この格式で権威の象徴は県内でほかにないよ。

青木地蔵



弘法大師が杖で「水の三沸く所」と示された場所から清流が湧き出たんやて。これは御加持水って呼ばれて、腰から下の病になくらしいよ。

銀兵衛理 (五明)

小な子池に仕けたお茶をもらいに...

## 加茂神社のお供馬

お供馬で、菊間祭りで子達の騎手が着飾った馬に乗り込んで、境内参道を一気に疾走する走りに行事なんよ。その神馬・騎手は神輿渡御にお供するけん「お供馬」って呼ばれてるんよ。

NPO法人 松山大学 Muse 地域活性化事業部

- |      |                                |                       |
|------|--------------------------------|-----------------------|
| 調査制作 | 白石陽心<br>成木亜矢子<br>平田乃利子<br>高橋沙耶 | 関いずみ<br>長谷伸太郎<br>徳普誠也 |
| 英訳   | 秋山裕佑<br>矢野紗由                   |                       |
| イラスト | 西岡真希子                          |                       |
- Matsumoto University REBIRTH

波駅

至五十五番札所南光坊

196

## 五十四番札所 延命寺

天平年間(729~749年)に行基が建立した寺で、本尊の不動明王も行基自身が削って安置したと伝えられている。後に弘法大師が再興したが度重なる兵火で何度も焼失。江戸中期に今の地へ移したんやて。



本物の古墳の上へ赤い

## 妙見山古墳

古墳時代前期のもので土地の豪族「若狭尾命(わかおののみこと)」の墓。

伊予電田駅

この地名のいわれは平安時代の「三十一歌仙」になんよ...らしい。

## 歌仙の滝

善応寺がある場所は1335年まる河野氏の本拠地だったか。河野利通盛が本拠地を道後の湯築城に移して、氏寺として善応寺が創建されたんやて。

## 善応寺

菊間駅

遍照院

## 鎌大師

平安時代に疫病が流行していた村で弘法大師が自分の像を刻んだ木片を村人に渡し、それを祈願すると疫病はなくなり村人たちも元気になったんやて。その像を本尊として北条馬建立したと伝えられてるんよ。近くに「茶の道」がある。

鹿島

## 五十三番札所 円明寺



八脚門をくると西の塀際に観音像に似せられたマリア像を刻んだキリタン灯籠が立っているよ。十字架をかたどった灯籠は十字架の左右を短くして火袋を乗せたら分からないように造られているぞうな。

伊予和気駅

至五十二番札所太山寺

熊野理 (熊野理) 貴船理 夏目 神事に仕けるのが得意な大狸 狸を除けの望みは...  
お供馬